施 設 名 山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨

所 管 課 産業労働部 産業政策課

指定管理者 公益財団法人やまなし産業支援機構

1 指定管理者の推移

導入年度	平成18年度						
指定管理者名		出資 法人		指定	期間		委託料総額 (単位:円)
財団法人やまなし産業支援機構		0	H18.4.1	\sim	H21.3.31	3年	
公益財団法人やまなし産業支援機構 (H23. 3. 31まで財団法人)		0	H21.4.1	~	H26.3.31	5年	
公益財団法人やまなし産業支援機構		\circ	H26.4.1	\sim	H31.3.31	5年	
公益財団法人やまなし産業支援機構		0	H31.4.1	\sim	R5.3.31	4年	83,120,485

2 施設の概要

所 在 地	甲府市大津町2192-8
設 置 年 月 日	平成7年7月7日
設 置 根 拠 (法律、条例等)	山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨設置及び管理条例
設 置 目 的	産業に関する製品の展示等を通じ、情報、技術、文化等の交流を促進し、もって本県における地場産業の振興及び文化の向上を図るため、産業展示交流館を設置する。
主な業務の内容	(1) 利用の承認に関する業務 (2) 施設及び設備器具の維持保全に関する業務
主 な 施 設 内 容 (定 員 等)	 ○敷地面積 25,760.6㎡ (第2・3駐車場は含まない) ○建築延面積 9,945.9㎡ ○建物の構造 鉄筋コンクリート(一部鉄骨)造、地上4階建て ○施設の内容 ・貸出用施設 1階 屋内展示場 4,860㎡ 4階:会議室 212㎡ 屋外展示場 1,080㎡ 冷暖房設備付・エレヘーター1基付 ・駐車場 第1駐車場(構内) 4,300㎡(250台収容) 第2駐車場(東側隣接地)12,383㎡(470台収容) 第3駐車場(NEC西側) 8,638.3㎡(430台収容)
備 考 (改築工事等の状況、 一括管理施設 等)	

3 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

項目 年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
収入合計	111,361,315	144,902,857	116,965,995	76,217,985	138,889,508	
支出合計	120,765,881	128,815,953	107,480,674	89,446,965	120,058,520	
収支差額	△ 9,404,566	16,086,904	9,485,321	△ 13,228,980	18,830,988	

4 利用状況、利用者満足度の状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	備考
利用実績	78件	86件	87件	37件	80件	イベント主催者利用 件数
利 用 者 満 足 度	0	0	0	©	0	「満足」又は「どちらかと いえば満足」の合計 ◎:80%以上 ○:60%以上80%未満 △:60%未満

5 運営目標の達成状況(令和3年度)

令和3年度の展示ホール利用状況について、延べ利用件数は80件(前年度比+43件)、全面換算での延べ利用日数は128.7日(前年度比+91.3日)、利用率は37.3%(前年度比+26.5ポイント)で、目標値23%を上回った。

令和3年度は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が大きく、展示会・イベントなどの展示場利用が少なかったものの、山梨県や甲府市によるワクチン接種会場として利用されたことで、昨年を大きく上回る結果となった。

6 施設所管課による総合的な評価及び指導事項(令和3年度)

施設の維持管理については、施設の老朽化が進んでいることから、施設全体の設備等の不具合状況を把握し、県との情報共有を図ること。

利用状況については、令和3年度においても、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により展示会・イベントなどは少なかったものの、県や甲府市によるワクチン接種会場として利用されたことで利用件数、利用日数、利用率のすべてで前年度を上回り、目標値を達成した。

引き続き感染症対策の徹底と利用者への周知を図りつつ、コロナ禍に対応可能な会場として利用促進を図り、新規利用者及びリピーターの確保と利用率の向上に努めること。

また、アイメッセ山梨独自のワンストップサービス(旅行代理業務による宿泊、飲食、設営等の各種業務の手配を一括で行う取り組み)については、利用者のニーズに応じた内容充実を図り、更なる利便性の向上を期待する。

7 施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況(令和3年度)

施設の維持管理について、必要な修繕を行い、利用者からの要望・意見に速やかに対応し、利用環境の維持や安全確保に努めた。併せて、令和3年度も引き続き施設全体の設備等の状況を把握するため、内部での調査を進めている。

また、令和3年度にはやまなしグリーン・ゾーン認証施設へと移行し、感染症対策を更に強化した。引き続き感染症対策の徹底と利用者への周知を行い、新規利用者及びリピーターの確保に努め、施設の利用率向上に向け、積極的に営業強化を行っていくこと。

施 設 名 山梨県立産業展示交流館アイメッセ山梨

所 管 課 産業労働部 産業政策課

指定管理者 公益財団法人やまなし産業支援機構

1 利用状況 (単位:件、%)

	(+E: ()						
		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
	年間展示ホール利用件数	78	86	87	37	80	
利							
用用	利用件数合計	78	86	87	37	80	
者	目 標 値	88	88	82	73	49	
数	実績/目標割合	88.6%	97.7%	106.1%	50.7%	163.3%	
	目標値の設定方法	リピーター 30% 新規 8%	リピーター 30% 新規 8%	リピーター 28% 新規 7%	リピーター 25% 新規 6%	リピーター 20.7% 新規 2.3%	
利	稼働率等(利用率)	32.0%	40.3%	35.1%	10.8%	37.3%	
用 率	稼働率等(利用率) の 算 定 方 法	年間換算利用日数/年間開館日数で算定する。 換算利用日数は、全面利用の場合を1日とし、2/3面利用は、0.66 日、1/3面利用は、0.33日に換算する。					

2 類似施設・近隣施設

名称・施設 内 容 等 (2)甲府市総合市民会館

3 補修工事等の状況(令和3年度)(単位:円)県 監視カメラエ事10,150,800県 スライディングウォール工事他6件13,616,680管 排水用管385,000管 消防用設備385,000管 湧水ポンプ 外22件1,735,332

修繕等の負担区分(基本協定書): 1件60万円未満の修繕等は指定管理者が実施 *ただし、上記にかかわらず、県の承認により、指定管理者が修繕等を実施することができる。

4 自動販売機設置状況等(令和3年度)

(単位:円)

台数	選定方法	収入割合	収入額	仕入(支出)額
2	入札	年間設置料	300,300	
1	入札	年間設置料	171,600	
2	入札	年間設置料	300,300	

5 指定管理業務に係る収支状況

(単位:円)

<u></u>	相比官理未物に除る収入仏流						
			平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	A坝	双入額計	111,361,315	144,902,857	116,965,995	76,217,985	138,889,508
		施設利用料	99,375,240	131,548,014	114,658,345	32,431,720	119,200,978
		指定管理委託料				38,922,234	17,750,251
収		追加委託料(感染症)				2,412,257	
40		手数料	4,677,305	7,563,543	1,133,364	1,341,334	772,200
入		受取負担金	1,273,843	1,276,793			1,165,036
^		商品販売収入	6,016,830	1,177,950	24,300	13,597	
		その他	18,097	3,336,557	69,149	20,705	1,043
	ВЗ	5出額計	120,765,881		107,480,674		120,058,520
		人件費	26,249,645	26,262,726	21,214,290	25,864,916	
		修繕費	1,139,332			704,396	, ,
		光熱水費	25,735,423				
		消耗品費	2,171,617				
		広告宣伝費	2,519,424				
		使用料•賃借料	2,516,412				
		負担金	959,406				190,092
		臨時職員賃金	10,854,700			10,861,601	6,346,529
		商品仕入	4,564,189				
		通信運搬費等	9,449,397	12,441,353	8,634,149	7,675,011	10,438,584
支							
^							
出出							
"							
		外部委託費	21,811,936			21,401,847	23,417,739
		清掃業務	10,562,400			10,905,617	11,708,734
		警備業務	803,520			796,140	818,400
		空調定期整備点検業務	2,019,600				
		空調用自動制御設備点検・保守業務	2,160,000				2,200,000
		緑地管理業務	1,911,600		, ,	, ,	1,947,000
		その他	4,354,816	4,448,671	4,113,006	3,664,838	4,686,605
		U 48 7 7 7 7 7					
		外部委託比率	18.1%	17.0%		23.9%	19.5%
	<u> </u>	県への納付金	12,794,400	12,794,400		294,400	19,125,389
	収 3	支差額(A−B)	\triangle 9,404,566	16,086,904	9,485,321	△ 13,228,980	18,830,988
		当たりの収入額*	1,427,709.2	1,684,916.9	1 344 436 7	942,797.1	1,514,240.7
		ヨたりの収入領で		1,004,310.3	1,044,400.7	344,131.1	1,014,440.1

^{*} 収入額計:利用件数(単位:円)

 一件当たり指定管理者委託料 *
 1,051,952.3
 221,878.1

(参考)自主事業に係る収支状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
C 収入額計	3,110,712	3,001,263	10,668,434	2,127,733	4,039,953
D 支出額計	3,029,877	2,849,929	9,549,661	2,428,314	3,344,316
収支差額(C - D)	80,835	151,334	1,118,773	$\triangle 300,581$	695,637

^{*} 指定管理者委託料:利用件数(単位:円)

6 利用者満足度

実施方法等	実施時期: 令和3年4月~令和4年3月 実施方法: 利用者(イベント主催者) へのアンケート 回答数: 80人(回収率100%)				
		満足	どちらかといえば 満足	どちらかといえば 不満	不満
①施設や設備の	状況	92.5%	7.5%		
②施設のサービ	ス提供	95.0%	3.8%	1.2%	
③職員・スタッフ(の対応	97.5%	2.5%		
④施設全体の満	足度	96.3%	3.7%		
⑤再度利用希望		20.0%	80.0%		
施設全般の満			3.7% 3anだけ依頼してい	たが、両方のホーノ	レから音声が
利用者の 主な意見					
利用者の意見への対応		设定の設定ボタンを 切り替えを行った	を2/3面利用で押し	てしまったことが原	因。

項目	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	各業務ごとに年間契約による保守管理 点検業務を行った。 法定点検やその他施設・設備維持管 理業務のマニュアルを整備し、維持管 理の向上に努めた。さらに利用者の利 便性向上のため、各種修繕の充実、備 品の購入整備を行った。 やまなしグリーン・ゾーン認証基準に則 り維持管理業務を行った。	施設の維持管理については、アイメッセ山 梨管理業務仕様書に基づき概ね適正に実 施されている。 施設の経年劣化に伴い、不具合が生じて いる箇所もあるが、法定点検や日常点検を 実施し適正に執行されている。 引き続き、利用環境の維持や利用者の安 全を確保し、適切な施設管理に努めること。
運営業務	感染拡大予防対策ガイドラインに則り、入館者の受付管理、消毒液の設置、マスク着用、サーマルカメラの設置、飛沫防止衝立、利用後の備品消毒など感染予防対策に努めた。 利用者には、やまなしグリーン・ゾーン認証基準の周知を図り、感染対策の徹底を図ってもらった。 また、設営、清掃、警備、飲食、宿泊施設の紹介やイベント時の各種届け出の助言などを行い、利用者の利便性・満足度の向上に努めた。	業務計画書に基づき、概ね適正に実施されている。 また、やまなしグリーン・ゾーン認証基準に 則り、施設管理者として利用者に対する感染 症対策を徹底して行うとともに、利用者の利 便性・満足度向上のために各種紹介や助言 等を積極的に行っている。 今後も感染症対策の徹底と利用者への周 知を図るとともに、利用者の満足度の高い施 設運営に努めること。
利用状況	令和3年度の展示ホール利用状況について、延べ利用件数は80件(前年度比+43件)、全面換算での延べ利用日数は128.7日(前年度比+91.3日)、利用率は37.3%(前年度比+26.5ポイント)で、目標値23%を上回った。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が大きく、イベントなどの展示場利用が少なかったものの、ワクチン接種会場として利用され、昨年を大きく上回る結果となった。	令和3年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けつつも、県や甲府市のワクチン接種会場となったことにより、利用状況は、昨年度を上回り、目標値も達成した。 今後は一般客による利用率の回復に向けて、感染症対策の徹底と利用者への周知を図りつつ、コロナ禍における展示会の運営手法の提案や、ライブ配信会場・試験会場・eスポーツ会場等、コロナ禍に対応可能な会場としての利用促進を図り、新規利用者及びリピーターの確保に努めること。
収支状況	コロナ禍で入場制限もある中で大変厳しい状況であったが、やまなしグリーン・ ゾーン認証施設であることの周知活動に加え、提案書の作成などの営業強化を図り、ワクチン接種会場利用、新顧客の開拓などより、展示場並びに会議室の収入は目標値より大きく上回った。またワンストップサービスによる手数料収入の確保、更には経費削減にも努めた結果大幅な収入増となった。	令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止による制約がある中、やまなしグリーン・ゾーン認証基準に基づいた施設の感染症対策の周知や提案等による積極的な営業強化により、県や甲府市のワクチン接種会場となるなど、収入の目標値を大きく上回った。今後も積極的な営業強化や周知活動を通じて新規利用者及びリピーターの確保に努めるとともに、経費削減に取り組むこと。
自主事業	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自主企画事業は中止とした。 ただし、旅行代理業務による宿泊、飲食、設営等の各種業務の手配を一括で行うワンストップサービスは実施した。	令和3年度も新型コロナウイルス感染症拡大防止のため自主企画事業を中止したが、自主事業は施設の利用率を向上させると共に、施設の設置目的にも貢献するため、利用者満足度及び利用率向上に繋がるサービスを提供できるよう、適正な自主事業の運営に努めること。 また、アイメッセ山梨独自の取り組みであるワンストップサービスについては、利用者のニーズに応じた内容充実を図り、更なる利便性の向上を期待する。

指定<u>管理施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート詳細(令和3年度事業分)</u> | 施設全般の満足度調査で、利用者か | 利用者の満足度は高く、利用者からの質問

価をいただいた。今後も、アンケート調 査の実施や利用者への積極的な声かけ上を目指すこと。 等により、生の要望を集め、満足度の維 持・向上に努めていく。

利用者 満足度

また、新型コロナウイルス感染拡大防 止対策については、具体的な説明を行 い利用者から協力が得られた。引き続き 利用者が安全・安心に利用できるよう努 めていく。

ら「満足」「どちらかと言えば満足」との評しても適切に対応している。引き続き、 利用者のニーズの把握に努め、満足度の向

8 施設所管課による定期評価結果

2 . 心政内目的	だったのた物計画和木	-
施策推進 業務の内容	評価	改善内容
施設の利用 促進業務		新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、施設利用に制約がある中、やまなしグリーン・ゾーン認証施設となるなど、感染症対策を強化するとともに、目標値を上回る積極的な営業活動により、施設の利用件数も目標値を上回った。 引き続き、コロナ禍における施設利用の促進についての検討や情報収集に努め、利用率の向上を目指すこと。
主催者並びに来館のサー業務	主催者並びに来館者に向けて、やまなしグリーン・ゾーン認証基準に基づき、一人当たり30㎡の空気換気量の確保に務めたほか、動線の工夫やカウンター利用による入場者制限、イベント時の入りドア、各ノブ、ロビー椅子、エレノールに多りである消毒がでに一、横等のエタノールに座、スイッチ、洗浄レバー、鏡、オムツ交換である情話の除菌作業などを実施し、いただくように感染防止対策の徹底を図った。 更には山梨県グリーン・ゾーン認証施設しての周知及びやまなしグリーン・ジーン認証基準の周知など積極的に対しての周知をできなしグリーン認証基準の周知など積極的に対してアイメッセ山梨を活用していただけるように努めた。また外観点検を強化し、安全かの効べを行った。	新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い、施設を利用するにあたって主催者や来館者が抱える不安をやまなしグリーン・ゾーン認証基準に基づく客観的な感染症対策を実施することにより払拭することに努めた。また、外観点検等により必要な修繕を行うことにより、施設の老朽化に伴う物理的な危険性の除去にも努め、利用者が安全に利用できる施設管理を行った。引き続き、やまなしグリーン・ゾーン認証基準に基づく感染症対策の徹底と周知を行うとともに、必要な修繕等の実施による適切な施設管理を行うことで、主催者及び来館者が安心して利用できる施設運営に努めること。

9 管理体制(組織図)

令和3年4月1日現在

